

「第4回 関西農業 Week」に出展

～大和ハウス工業株式会社の『COCOLAN』栽培事業にも採用された
木質培地『グロウアース』を展示～

大建工業株式会社(大阪市北区、社長:億田正則)は、2月24日(水)から26日(金)の3日間、インテックス大阪で開催される、農業法人や農協、農業への参入を目指す企業の方々などを対象とする展示会「第4回関西農業 Week」に出展いたします。当社ブースでは、先月より本格提案を開始した木質培地『グロウアース』をはじめ、国産材を原材料とする環境に配慮した土壌改良材『DW ファイバー』などをご紹介します。また、今回展示する『グロウアース』は、大和ハウス工業株式会社(大阪市北区、社長:芳井敬一)が展開している『COCOLAN』栽培事業においてミニ胡蝶蘭の培地として採用されており、同社の出展ブース内でも紹介される予定です。

【出展内容】

●木質培地『グロウアース』

木質培地『グロウアース』は、国産の木材チップを粉碎処理し、特殊加工を施すことで野菜や花卉(かき)の栽培に適した性能を付与した木材由来の培地です。原料である木材チップの形状を変えることで、水はけ・水もちがコントロールでき、栽培する植物にあわせて、最適な培地環境を提供することが可能です。また、優れた親水性により、培地全体に水を浸透させる効果を発揮するほか、国産の木材チップ原料ならでは、品質の安定性や、土壌と比した際の軽量を特長としています。さらに、原材料の出材元や加工経路が



(左) 木質培地『グロウアース』と『グロウアース』を用いて栽培した野菜苗の様子
(右) 『グロウアース』ロゴマーク



明確で、トレーサビリティも確保していることから、安心してご使用いただけます。

●土壌改良材『DW ファイバー』

『DW ファイバー』は、当社と国土防災技術株式会社が共同開発を行い、国産の木材チップを解繊処理し、植物の生育促進効果のあるフルボ酸[※]を添加した土壌改良材です。塩類障害の発生している農地の除塩や生育促進目的の土壌改良への有効性も認められております。

※フルボ酸: 元来、森林や土壌の中に存在する腐植酸の一つ。植物の光合成を活性化し、生育促進に効果がある。国土防災技術(株)がフルボ酸の人工生成技術に関する特許を取得している。



●園芸分野での取り組み事例紹介 「淡路産竹資源活用プロジェクト」

当社は、兵庫県が取り組む「淡路未来島構想」の一環である竹資源の活用に貢献する「淡路産竹資源活用プロジェクト」に参画しております。その活動の一つとして、土壌改良材『DW ファイバー』技術を用いて試験開発した『淡路産竹チップ混入木質繊維材』の利用拡大の取り組みについてご紹介しています。



【開催概要】

展示会名	第4回関西農業 Week
期間	2月24日（水）～26日（金） 10:00～17:00
会場	インテックス大阪 6号館 B会場 ※当社出展場所：ブース番号 B1-13 大和ハウス工業(株) 出展場所：ブース番号 B4-3
主催	リードエグジビションジャパン株式会社
入場料	5,000円 ※WEB 事前登録で無料
展示会 HP	https://www.agriexpo-osaka.jp/

<参考>

【大和ハウス工業(株)の『COCOLAN』栽培事業における木質培地『グロウアース』採用について】

SDGs に積極的に取り組まれている大和ハウス工業(株)では、地元雇用の創出などに繋がる事業として、ミニ胡蝶蘭『COCOLAN*』の栽培を展開されています。同事業において、当社の木質培地『グロウアース』が、国産材ならではの品質の高さと安定性、軽量で手触りも良く、扱いやすい点などを評価され、この度、ミニ胡蝶蘭の培地として採用されました。なお、本展示会の大和ハウス工業(株)ブース内でも、環境に配慮した安全な培地として木質培地『グロウアース』が紹介される予定です。



大和ハウス工業(株)のミニ胡蝶蘭『COCOLAN』とロゴマーク

当社では、中期経営計画「GP25 2nd Stage」にて、事業を通じた社会課題の解決を方針に掲げ、SDGs への貢献に向けた取り組みを推進しており、木質培地『グロウアース』の提案活動にはその一環としての側面もあります。今後も、国産木材を原料とするエコ素材として、SDGs の達成に向けて積極的に取り組まれている企業を中心に提案を進めてまいります。

※『COCOLAN』栽培事業：大和ハウス工業(株)が、兵庫県三木市の同社住宅団地内に、独自技術を用いた栽培施設を建設し、ミニ胡蝶蘭(『COCOLAN』)の栽培を通じて、地元雇用の創出をはじめとする地域との新たな関係構築を目的とするもの。

以上

※ここに掲載されている情報は発表時のものであり、ご覧いただいている日と情報が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。